

2013年3月29日

一般社団法人GOLD日本委員会

2013年度*事業計画書

(*2013年4月1日～2014年3月31日)

1. 啓発事業

1-1. ホームページおよびソーシャルメディアによる情報発信

- ・年間を通じてホームページ（www.gold-jac.jp）でCOPDの疾患情報、統計情報等を発信し、また、各地で行われるイベント情報の発信を行う。
- ・ツイッターなどのソーシャルメディアによる情報発信を行う。
- ・イベント情報の発信を充実させるため、イベント登録システムの改修を行う。

2. 啓発支援事業

2-1. 自治体の啓発活動支援

目的： 健康日本21（第二次）の指針にしたがって啓発活動に取り組む自治体や団体を支援するため、啓発活動のノウハウや資材を案内・提供する。

実施時期： 2013年5月～

- 内容：
- ・全国自治体健康福祉部門（約1,700）に対し 資材提供の案内を発送する。
 - ・2012年度に実施した「COPD啓発活動についてのアンケート」に回答し、メールアドレスを登録した自治体担当者（133名）にメールで案内を行う。
 - ・啓発資材を希望する自治体にはホームページ上でイベント登録を行うことを条件に、以下の啓発資材を提供する。
 - ・自治体以外にも医療機関、健康保険組合、患者団体などに限り資材提供する。
 - ・提供開始案内や、登録状況は随時プレスリリースを行う。

提供資材	2013年度作成予定数	実費	送料
小冊子	5万部	10円 / 冊	実費
ピンバッジ	5,000個	100円 / 個	実費
ポスター	PDF	無償	—
パワーポイント	PPTデータ	無償	—
応援団印刷データ	印刷データ	無償	—
応援団ステッカー*	0枚	5シート無償	—

*応援団ステッカーは一般社団法人設立以前に作成したものを提供する。

2-2. 自治体担当者向けCOPD講演会の実施（パイロット）

- 目的： 健康日本21（第二次）の目標達成に向けて具体的な施策を講じていく立場の自治体担当者にCOPDを理解してもらうことで、全国での啓発事業を活性化するために実施する。まずはパイロットとして実施、検証を行う。
- 対象： 自治体の健康政策担当者
- 実施時期： 実施 …2013年6月
結果の検証 …2013年7月
- 会場： 全国2か所（首都圏の都市部と郊外で各1か所ずつ）
- 内容： COPDに関する講演、肺年齢測定など

2-3. 自治体担当者向けCOPD講演会の実施（特別協賛事業として実施）

- 概要： パイロット（2-2）での実施結果からパッケージプランを構築し、特別賛助会員との特別協賛事業として全国に展開する。
- 対象： 自治体の健康政策担当者
- 実施時期： パッケージプラン構築 …2013年7月
特別事業への協賛募集 …2013年8月～
実施 …2013年10月～
- 会場： 全国
- 内容： COPDに関する講演、肺年齢測定など

3. 認知度把握調査事業

3-1. COPD認知度把握調査

- 目的： 健康日本21（第二次）の指標として取り上げられたGOLD日本委員会の調査と同じ方法論で、認知度の推移を調べる。
- 実施時期： 2013年12月上旬
- 内容： 全国10,000人の成人男女を対象としたインターネット調査

4. 調査研究事業

4-1. 順天堂大学でのパイロットstudy

- 目的： 当法人の事業目的の一つである「COPDの併存症に関する疫学調査」を計画するための基礎データを得る。
- 実施時期： 2013年4月～
- 内容： 順天堂大学で術前肺機能検査を行った4,000人のデータをレトロスペクティブに解析する。1秒率70%未満の患者（COPD）とそれ以外の患者で①併存症に違いがあるかどうか、②術後合併症に違いがあるかを調べる。結果を基にさらなる調査を企画する。

4-2. COPD早期診断につながる疫学研究について情報交換の機会を検討する

目的： 当法人の事業目的の一つである「COPDの併存症に関する疫学調査」に関連する他施設の研究を促進する。

実施時期： 2013年度中

内容： 研究内容に関する情報交換（発表）の場を設けられないか検討する。

以上